

「万葉集釋注」漢点字本を製本する

1. 本体を作る

(1)準備をする。

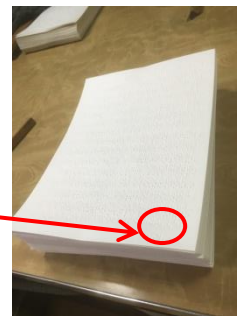
①漢点字プリンターにて印刷をする。（木下さんが事前に印刷して頂いている）

②ツール類を用意する。

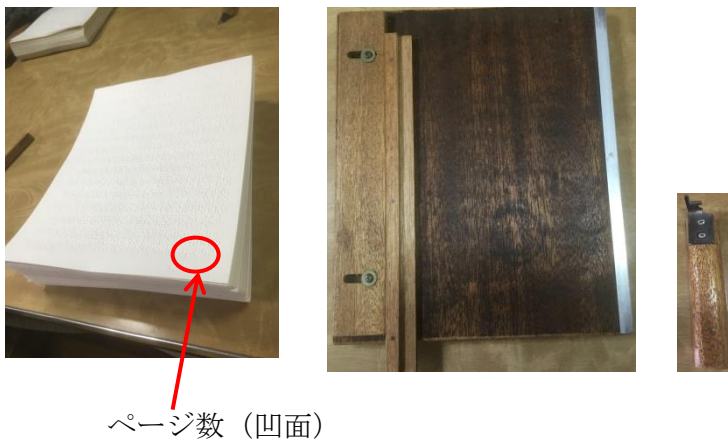


③印刷したものを裏返す（縦方向に反転）

- ・最初、表（凸面）が上で右上にページ数が印刷されている状態で置く。
- ・上下裏返すように反転する。裏（凹面）でページ数が右下になる。



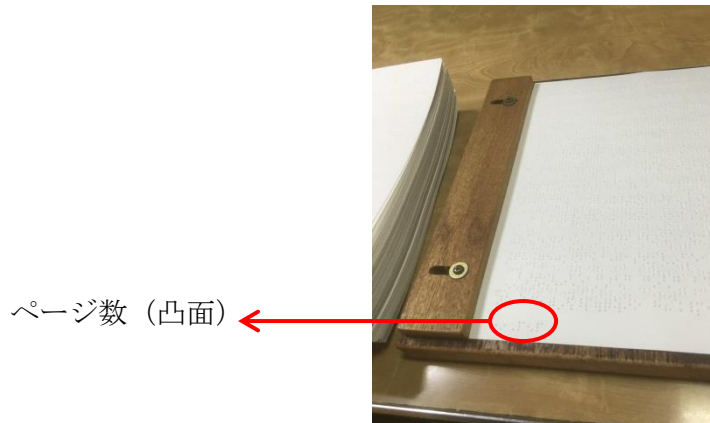
④印刷物、道具類を以下のように配置する。



(2)糊しろを作る

①台座左横の印刷束より1ページをとり、裏表を反転させ、折曲用台座にセットする。

(ページ数が左下に配置される。表面(凸面)が上になっている)



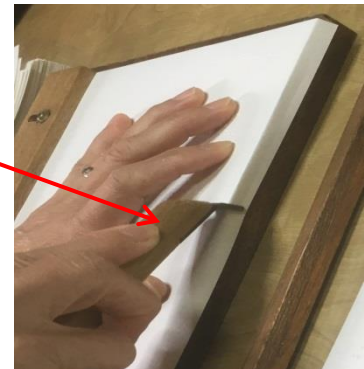
折曲用ツール①



②折曲用台座の右端に折曲用ツール①を押し付け、上下に滑らせながら折り曲げ用の筋を付ける。

(要領は折曲辺を下部に押し付けながら滑らせる)

折曲用ツール②



③折曲用ツール②にて折目を更に固くする。

④指でもって折目に沿って折り曲げる。

⑤折曲用台座の右端のアルミ板の上に2~3mm程度あけ

④で折り曲げたページをセットしその上から折曲用ツール②で更に折目を付ける。

⑥そのまま、右にスライドし、上に重ね置いていく。

ページが混ざらないように注意の事

⑦全てのページに折目を付け糊しろを作成する。



(3)糊付けをする。

①ツール他準備する。

- ・糊付け用ボックス
- ・糊（キハラ ビニダイン）を水で希釈したもの。
- ・刷毛、濡れタオル、水（カップ）
- ・スペーサ（板、ベニア、ダンボール）

糊付け用ボックス



糊（牛乳パック）



②(2)で作成した全てのページを①のボックスに手前側に折目がくるようにセットする。この時、一番奥にはページの上端と同じ高さにベニア板をセット手前側にはスペーサとして板（ダンボール紙）をいれ隙間をなくす。



③奥側から1ページずつ糊を付け、一枚手前のページに貼り付ける。

④全てのページの糊付けを終え、ボックスより出す、各ページに余分な所に糊付けされていないか、糊付けできていない（甘い）所がないかチェックし、確認・修正する。

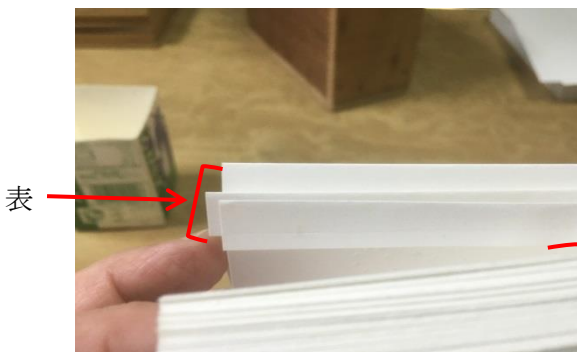


スペーサ

(4)表、奥付、花布、しおり、寒冷紗、ハترون紙を糊付けする。

①表、奥付を糊付けする。（糊付け用ボックスの使用、不使用は作業者が作業しやすい方を選択）

(3)で出来た本体



②①でできた本体（背側）糊付け部を圧着させながら固定する。

この時、背の部分が山形になるよう力を加え、補正していく。（コツがいる）

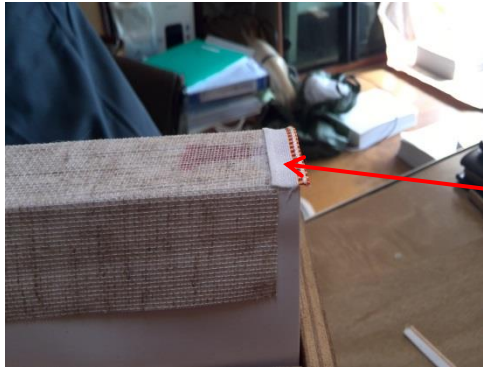


③背の糊付け、しおり、寒冷紗、花布を糊付けする。

この時、糊はたっぷりと付ける事



寒冷紗が背に密着して糊付けができるようにブラシ又は割箸等で背をなぞる。

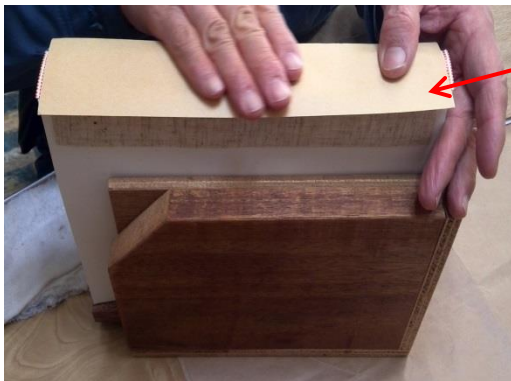


花布を天、地両方に糊付けする。

(花布は表側を本体側になるように注意の事)

花布

④ハトロン紙を糊付けする。



ハトロン紙

⑤背と寒冷紗の間をたっぷり糊付けする。



⑥本体が乾燥するまで30分以上待つ。



完成した本体

2. 表紙の作成、本体との糊付けをする

①ビニールクロスを表紙を所定の長さにカットする。(台紙(表、裏)、本体の厚さ、スペーサをかたどりクロスをカットする) (台紙は厚さ2mm、背台紙0.3mmを使用)



③ビニール表紙を裏返し、①のクロス裏側に台紙を貼り付ける。

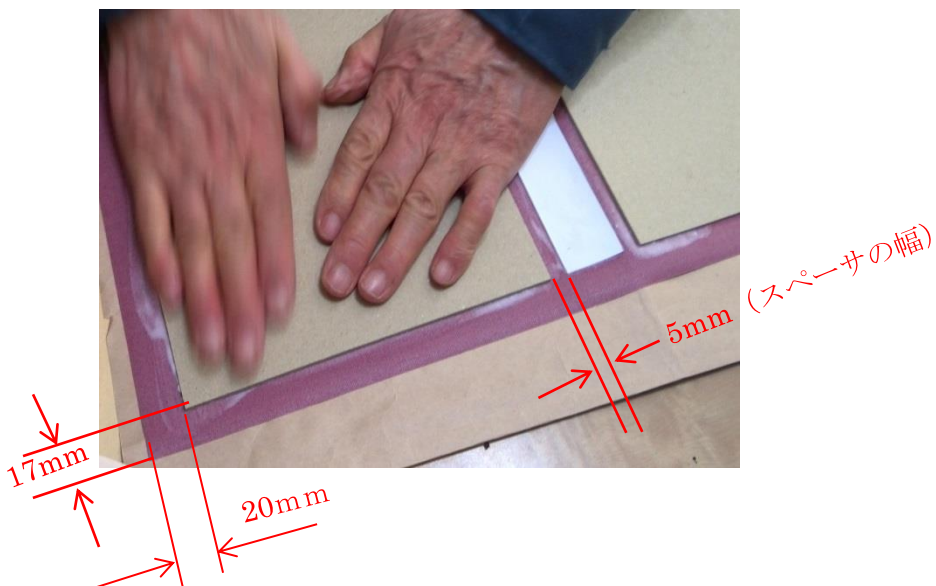


背表紙台紙

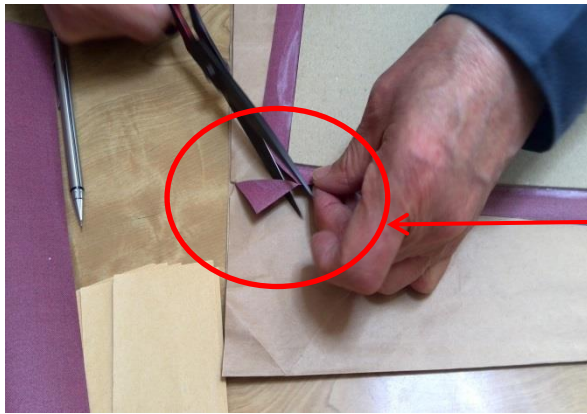


表紙(裏表紙)台紙

この時空気がはいらぬよう順次力を右から左に押し付けながら糊付けしていく。



④ 4角をカットする。

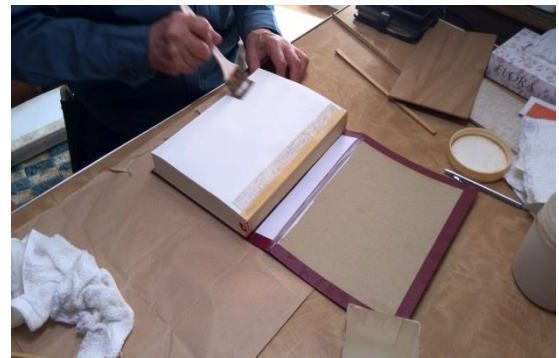
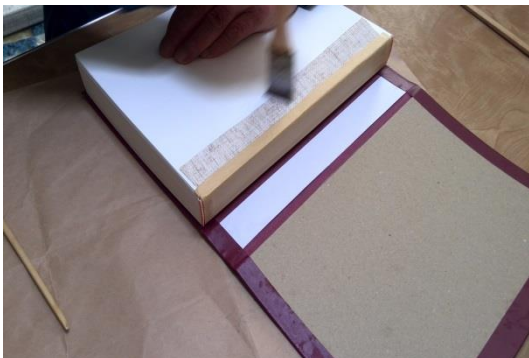


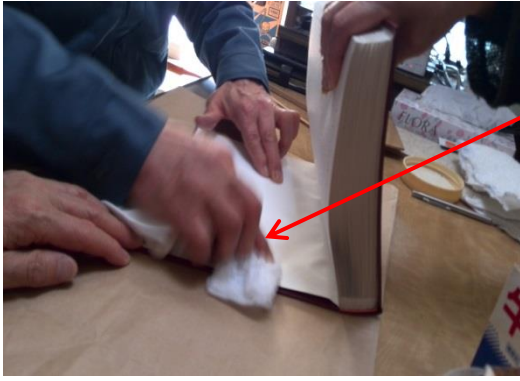
台紙から 7mm 外側で切る。

⑤ 表紙を内側に折りかえし、糊付けをする。



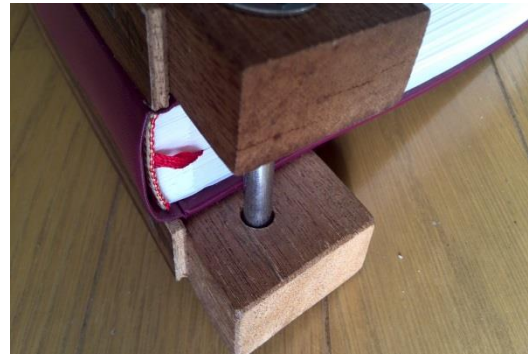
⑥ 表紙と本体を接着する。





表紙と本体を貼り付ける

⑦背表紙が山形になるように圧着具にて固定する。



⑧接着剤が乾いたら、圧着具を取り外す。



完成した本に「万葉集釋注 分冊 X」の背表紙にラベルを貼付する。